

## 1. 授業の概要(ねらい)

小中学生の学力・性格・感情と家庭背景に関するデータセットを借り出し、統計的分析を施すことにより、子どもの個性の形成に及ぼす遺伝と家庭環境の影響力を調査データから明らかにしていきます。

まず、実際のデータを使いながら、統計ソフトSPSSを用いた演習を行います。その後、各自が研究計画を立て、データ分析を進めていきます。全員が得られた結果をパワーポイントを使って発表し、レポートとして提出します。

「心理学基礎演習 I」に続き、問題意識を持ちながら、実際に調査研究を遂行することにより、「教育」について、さらに洞察を深めていって欲しいと思います。

## 2. 授業の到達目標

1. 自らの問題意識から研究計画を立案し、適切な分析方法を考えて実行し、得られた結果から考察を導出することができる。

2. 実証データに基づく科学的なレポートを執筆することができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

研究への関与の程度、並びに、成果発表とレポートの完成度によって評価します。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

指定教科書はありません。参考書は授業内で随時紹介いたします。

## 5. 準備学修の内容

授業時間は、主に、統計ソフトを使った演習、研究計画・研究成果の検討、統計的手法の確認などに当てられます。先行研究の整理、データ分析、レポート執筆などの作業は、授業時間外に行うことが求められます。

## 6. その他履修上の注意事項

「心理学研究法 II (心理調査計画法)」を合わせて履修することにより、理解が深まります。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 小中学生の学力形成に関する論文講読(1)
- 【第3回】 公認心理師資格について(元永先生によるレクチャー)
- 【第4回】 小中学生の学力形成に関する論文講読(2)
- 【第5回】 SPSS演習(1): 相関分析—2変数の関連を見る
- 【第6回】 SPSS演習(2):  $\chi^2$ 検定・t検定—2変数の違いを見る
- 【第7回】 SPSS演習(3): 分散分析—3変数以上の違いを見る
- 【第8回】 SPSS演習(4): 重回帰分析—説明する要因を見つける
- 【第9回】 SPSS演習(5): 因子分析—潜在する因子を見つける
- 【第10回】 問題の設定と仮説の構築
- 【第11回】 データ分析(1)
- 【第12回】 データ分析(2)
- 【第13回】 研究成果報告—発表(1)
- 【第14回】 研究成果報告—発表(2)
- 【第15回】 研究成果報告—レポート提出